

地図の作り方

年 組 番 ()

★見た人が思わず探検している気になる、知らない人もこれがあれば安心。そんな便利で信頼の置ける地図を作るには…

1、東西南北を間違えないように。

- 地図の隅に、北の方角に向けて **4** のマークをつけます。

2、しっかりと道を調べましょう。

- 道は、地図の骨格です。あるべき所になかったり、ないはずの所にあったりでは、信頼の置ける地図になりません。
- 地図の道の太さを変えることで、道路の太さを説明することができます。ただし、同じ太さの道路なのに地図上では太さが違っている…などということになると、これまた信頼の置ける地図とは言えません。
- 道に名前がついている場合はその道の名前を書いておくとわかりやすいです。
(中央環状線・国道 26 号など)

3、きちんとした下調べをしましょう。

- お店やお寺などがどの筋にどのように面しているのか、そのお店の様子や名物なども調べておくと楽しい地図ができます。

4、絵や写真を使うとよりわかりやすくなります。

